

圧倒的高音質を実現するオーディオ専用OSを載せる・リアルミュージックPC

Smart Stream Server AIRBOW SSS-2013



64bit Real Time Linux Base

オーディオ専用 OS MSHD Special 搭載

販売価格 ¥189,000(税込)

キーボード・マウスは付属しません

新しい時代の「ミュージック・プレーヤー」を発売します

CDやDVDなどの「光ディスク」に変わる新しいメディア（音楽ソース）として「PC・ネットワークプレーヤー」が台頭して来ました。これらの「デジタルプレーヤー」は、CD/SACDに変わるのでしょうか？答えは「Yes」です。どれくらい時間がかかるかは分かりませんが、音楽の購入はダウンロードになり、プレーヤーからドライブメカはなくなるでしょう。この「新時代」を先取りして生まれたミュージックPCが「AIRBOW SSS-2013」です。SSS-2013は、Intelから発売された小型PC「NUC」をベースに、メディアファイル保存用の1TBHDDを内蔵した消費電力約20Wの小型省エネPCです。d

SSS-2013最大の特徴はLinux OSに造詣の深いi CATが開発した「オーディオ専用 Real Time Linux・MSHD (AIRBOW Special)」を搭載することです。例えば同一の「音楽ファイル」をWindows/PCとSSS-2013を使って同一のDACに入力したとしましょう。Windows/PCでもややして元気のなかった音が、SSS-2013ならスッキリと見通しが良いものに改善します。内蔵するHDDに記録された音楽（画像や動画もOKです）をUSB/HDMI/LAN (DLNA1.5準拠)の3つの方式でデジタルアウトし、対応するDACと接続するだけで従来のCDプレーヤーと同等の広がり感と空気感のあるハイエンド高音質が実現します。

ではなぜSSS-2013が搭載するMSHDなら高音質が実現するのでしょうか？実はその理由は完全に解明されていません。それは、一般的なNASと比べると遙かに高い処理性能を持つIntel i3をCPUに搭載するからかも知れません。あるいは、Windowsよりも遙かに動作が安定しているLinuxを音楽再生に特化してチューニングしているため「バックグラウンドで無駄な動きをしていない」からかも知れません。とにかくSSS-2013をWindowsや通常のLinux OSを搭載する（Mac OSを含む）PCと比べると、圧倒的に「スッキリと見通しの良いHiFiサウンド」がより高いレベルで実現することは間違いありません。これからの時代、オーディオ機器の音質は「ハードウェア（メカニズムやクロック）」だけではなく、「OS（ソフトウェア）」にも大きく左右されそうです。

高音質オーディオ専用OS (i CAT/MSHD) と必要なアプリケーションを搭載しました

ではなぜこれまでWindowsよりも音が良いLinuxは、広まらなかったのでしょうか？それは、Linux特有の「難しさ」にあると思います。SSS-2103が搭載するLinuxは商用利用も認められている「Cent OS」です。このOSはだれでも無料でダウンロードして使えますが、何でも自動でやってくれるWindowsとちがって、スムーズに動作させるためには環境や使い方に応じた詳細な設定を自分自身で行わなければなりません。Linuxなどの非Windows OSを少しでも触った方ならおわかりいただけると思いますが、この設定にはかなりの専門知識と試行錯誤が必要です。下手すると音楽を聞いている時間よりもPCを触っている時間が長くなりかねませんし、時間をかけたからと言って必ずしも使い物になるとは限りません。PCを趣味となさるならそれも「あり」かも知れませんが、CD/SACDに変わる新しいプレーヤーなら、もっと易しく動かなければなりません。

そこでAIRBOWはi CATの力を借りてSSS-2013に高音質OS (MSHD) と、簡単に使える各種のアプリケーション、さらにSSS-2013を使いやすくするための機能と設定を60GBのSSDに収録しSSS-2013に搭載しました。SSS-2013ならプリインストールされた機能だけで、すぐに高音質のDLNAネットワーク・デジタルサーバーやデジタル・トランスポートとしてお使い頂けます。

DLNA1.5準拠 ネットワーク・サーバー機能

SSS-2013は「DHCP」の環境下であれば、有線LANケーブルを接続するだけでDLNA1.5準拠のプレーヤー（ネットワークプレーヤー、TV、レコーダー）からネットワークServerとして認識されるようにOSを設定してあります（固定IPアドレスでの運用もさほど難しくはありません）。

SSS-2013のHDDに音楽（画像・動画）ファイルを転送していなければ、同じネットワーク内にある他のPCやNASからSSS-2013が搭載する1TBのHDDに必要なファイルを転送してください（著作権のある動画は転送できません）。ファイル転送後、SSS-2013の使用説明書に従って簡単なデータベースの設定を行えば、収録した楽曲をネットワーク機器から自由に再生できるようになります。

一般的なNASも同様の機能を持っていますが、データベース構造の変更やデータベース内に収録したコンテンツ数の上限や読み込みなどにかかなり制限があります。SSS-2013は高性能PCをベースにしていますので、データベース

の構成の変更や読み込みなどがNASに比べ遙かに簡単で早く、ファイル数の制限もありません。

また、i-Tunesなどに対応するデータベース (DAAP) に対応するソフト (mt-addpd) も搭載していますので、ファイル転送後は高機能・高音質DLNAサーバーとして快適にお使い頂けます。

- ✓ ファイル転送を快適にするため1000Baseのルーターお使いください。
- ✓ SSS-2013が転送できる音声ファイル形式には、ほとんど制限がありません。クライアント・プレーヤーがハイレゾやDSDに対応していれば、ハイレゾ・DSDファイルを転送することも可能です。
- ✓ 各種の静止画や動画ファイルにも対応していますので、DLNA1.5準拠のレコーダーやTVを接続していただければ、静止画や動画もお楽しみいただけます。
- ✓ ルーターに無線LAN機能があれば、スマートフォンやi-OS/Androidを搭載するワイヤレス端末でSSS-2013に保存したファイルを再生できます (端末にDLNAプレーヤーソフトのインストールが必要です)。
- ✓ 知識があれば(サポート対象外)、SSS-2013をインターネットに接続しクラウドサーバーとしてもお使い頂けます。
※SSS-2013は、AIRBOW以外のDLNA1.5準拠製品の動作を保証するものではありません。

USB / HDMIデジタルアウト機能

SSS-2013には2系統のHDMI、3系統のUSB端子が備わります。それらの端子に直接AVアンプやUSB/DACを繋いで音を出せますが、接続時には上部メニューから「スピーカーの設定」を選び接続機器の切り替えを行う必要があります。しかし、MacよりもWindowsに近いGUI (ユーザーメニュー) を搭載するSSS-2013なら、始めてLinuxをお使いになる方でも戸惑わず操作して頂けると思います。

DLNAでは192kHz/24bit、DSDファイルの出力が可能なSSS-2013ですが、HDMI/USBではデフォルトの出力が「44.1kHz」に固定されています。さらなる高音質をお望みの場合、標準で搭載する「VLC Media Player」を起動、設定から「Audio Output Module」で「ALSA Audio Output」を選び、接続機種を指定することでHDMI接続なら接続機種を選ばず最大192kHzまで出力周波数が自動的に追従します。USB接続では、SSS-2013が搭載するALSA音声出力ドライバーに対応機種に限りませんが、Esoteric製品はハイレゾ出力が可能でmarantzはNA11S3のみハイレゾ出力ができませんが標準の44.1kHzなら接続可能です (現在対応機種表を作成中です)。

DLNA接続時はクライアント側の機器が対応する場合のみ複雑なプレイが行えますが、HDMI/USB出力なら機器を選ばず複数ファイルの連続演奏やプレイリストによる楽曲再生が自由に行えるので便利です。

PC ウェブ・ブラウザ機能

SSS-2013のUSBポートにお手持ちのキーボードやマウスを接続し、HDMI出力にモニターやTVをお繋ぎいただければ、搭載するウェブ・ブラウザ「Fire Fox/Google Chrome」を使ったインターネット閲覧や「Libre Office」を使った事務処理が通常のPCと同じように行えます。フリーゲーム・ソフトも多数搭載しています。

またAVアンプやネットワークプレーヤーに搭載される「インターネットラジオチューナー」ではなく、同じ番組をSSS-2013からUSB/HDMI出力して再生することで、遙かに高音質に番組をお楽しみいただけます。

リモートデスクトップ機能

SSS-2013には、「リモートデスクトップ機能」も備わります。Windows PCなら端末にフリーソフトの「VNC ビューワー」をインストールし、SSS-2013の付属説明書通りに操作するだけでネットワーク上にある他のPCからSSS-2013を操作できます。Apple系のPCからも (接続ソフトが有料になります) 同様にSSS-2013を操作できます。

廉価なタブレットPCをSSS-2013の「リモコン」としてご用意頂ければ、SSS-2013は非常に多機能な「デジタル・トランスポート」として大変便利に機能します。

サポート

始めてお使いになる「Linux PC」をよりスムーズに活用して頂くためSSS-2013には、詳しい説明が付属しますが、ご購入前に「説明書」やFAQに目を通したいとお考えなら「<http://www.digital-ee.com/service.html>」にアクセスして下さい。詳しい情報をご覧頂けます。

※オーディオ機器に比べPCやOSは遙かに速く変化しますが、SSS-2013は動作不良の原因となるためOSや搭載ソフトの「自動アップデート」を禁止し、大きな改善が見込まれる場合のみ「OS有償アップデート」を予定しております。また、商品の性質上、SSS-2013のプラットフォームや仕様は予告なしに変更することがあります。

主な仕様

- Processor: Intel i3
- Memory: Dual channel DDR3 133MHz 4GB (2GB × 2)
- Display Port: Dual HDMI (1.4a) × 2
- USB: USB2.0 × 3
- LAN: Wired Ethernet (1000Mbps) × 1、DLNA 1.5 準拠
- OS: MSHD (i-CAT/AIRBOW Special Version V1.0)
- メモリー: システム領域/約 60GB (SSD)
データ領域/約 1TB (HDD)
- 消費電力: 最小 18W ~ 最大 25W (平均約 20W)

お薦めのオーディオボード



AIRBOW Well Float Board WFB-0115-1

● 付属品:専用 AC アダプター

¥15,000(税込)